

目次

1. 高次脳機能障がい者サポートツール（日々ノート）の紹介
2. 交流会報告
3. 研修会情報
4. 編集後記

ついに冬が到来しました。寒い日が続いていますが、雪遊びをすることを考えると少しワクワクしますね。



1. 高次脳機能障がい者サポートツール（日々ノート）の紹介

高次脳機能障がい者が社会復帰する上で有効なツールとして高次脳機能障がい者サポートツール（日々ノート）を作成しました。今回は日々ノートの紹介をしていきます。

※日々ノートのサンプルを添付しています。併せてご覧ください

①日々ノートとは？

高次脳機能障がい者の社会復帰を支援する場合、複数の機関が連携することが大切です。その連携をサポートするために「日々ノート」を作りました。当事者や家族が困っていること、こういった機関とつながっているか、どのような目的で活動しているかなど、様々な情報をスムーズに共有する事で効果的な支援に繋げることが目的です。

②日々ノートの使い方について

当事者やご家族と一緒に、これまでの経過、利用中の支援機関、高次脳機能障害や身体症状、ADL、服薬状況、目標など必要な情報をまとめます。全ての項目を記入するのではなく、必要な情報に絞って記載していきます。作成したノートは本人が持ち歩き、各機関を利用する際に担当者に見てもらってください。担当の方には、連絡事項や関わった内容、または確認した旨の記載をお願いします。

③日々ノートの活用方法の一例

- ・新しい機関を利用するたびに、これまでの経過や自身の症状や困っていること、配慮してほしい点などを説明する手間を省くことができる
- ・支援の記録として残るので、各機関での取り組み状況を振り返ることができる。また、家族や関係機関の支援者がどこで何を行っているのかを確認することができる
- ・どの機関とつながっているかわかる。また担当者や窓口がわかる
- ・他者に用件を伝える事が苦手な方は、日々ノートを見せることで用件を伝える事ができる

次回は、日々ノートの具体的な使い方についてご紹介していきます



2. 交流会報告

じゃじゃじゃ交流会2017が11月23日(祝)に岩手県自治会館で行われました。当日は当事者、ご家族だけではなく、県内各地の支援者の方も多数参加され、総勢50名でゲームやお茶会を楽しみました。

今回は自己紹介ゲーム、風船バレー、お茶会と盛りだくさんのプログラムでした。自己紹介ゲームでは、各グループで話が盛り上がり、時間が足りなくなるほどでした。風船バレーは座りながら身体が動かせることから皆さんから「楽しかった」「障害があっても一緒に楽しめてよかった」との声を頂きました。



多くの方から、また開催してほしいとお声を頂きました。来年度も多くの方にご参加頂けるよう企画して参ります！

3. 研修会情報

いわて脳損傷リハビリテーション講習会

○二戸会場

日時 平成30年1月14日(日)

13:00~15:30(受付12:30~)

・基調講演

『突然、妻が倒れたら』 ~介護家族の困難と社会の支え方~

講師 松本 方哉 氏

・座談会 『高次脳機能障害の未来について』

○大船渡会場

日時 平成30年1月28日(日)

13:00~15:30(受付12:30~)

・基調講演 『地域での私の暮らし方』

講師 第一部 和田 敏子 氏

第二部 川邊 循 氏

・実践報告

①『地域で暮らしを支える ~サービス事業者の立場から~』

②『地域でつながるを支える ~当事者・家族会支援者の立場から~』

③『地域でこれからを支える ~相談支援事業所の立場から~』

詳細はメールに添付したチラシをご覧ください

3. 編集後記

少し間が空いてしまいましたが、今年度2号目の配信です。これから日々ノートについての記事が続けて配信していく予定です。

冬も本格的になってきました。道路が凍っていることも増えてくると思います。少し早目に家を出る等、余裕を持って通勤、通学したいものですね。

ご意見ご感想はこちらまで メールニュース担当(吉田、佐藤、高山、渡辺)

アドレス koujinou-shien-reha@irc.or.jp